



子どもの森づくり通信

(発行:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」
フラグシップ園会報
(2013年6月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



写真は、事務局(東京都大田区)でバックアップ用に育てられ、
出番を待っている東北のどんぐりの苗木たちです。
どんぐりたちは、6月末になっても新しく発芽してくれています。
東北のどんぐりの生命力を感じます。

(目次)

1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」第8回口ハスデザイン大賞受賞!
 2. 2013年「グリーンウェイブ」参加園リスト
 3. 事務局からのお知らせ
- どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑥～

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 : 日本郵政グループ

・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟

(順不同) (社)国土緑化推進機構

全国森林インストラクター会

NPO法人MORIMORI ネットワーク

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

(社)大谷保育協会

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

NPO法人自然体験活動推進協議会

(社)日本オート・キャンプ協会

保育環境研究所ギビングツリー



1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」第8回 ロハスデザイン大賞2013受賞！

子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」(「以降、東北復興GW」と表記)の活動が、ソーシャルデザインをテーマに開催された「第8回ロハスデザイン大賞2013」の「コト」部門において大賞を受賞しました。「ロハスデザイン大賞」は、一般社団法人「ロハスクラブ」が主催(共催:環境省)し、『ロハスを体現しているヒト・モノ・コトを対象としたデザイン・プログラムで、生活者である個人メンバーの審査・投票により、毎年6月に大賞を発表』している、権威ある環境活動アワードです



毎年3月から始まるインターネットによる第一次審査によって最終エントリーが選ばれ、5月に開催される「新宿御苑展」会場におけるリアル投票とインターネット投票により最終審査が実施され、ヒト・モノ・コト、三部門でそれぞれの大賞が決定されました。(ちなみに、「復興GW」は、ヒト・モノ・コト、すべてのエントリー活動の中でも第2位の得票数を獲得させていただきました。)



6月5日(水)国連が定める環境の日に、東京都江東区にある「ロハスカフェARIAKE」において大賞発表、及び記念シンポジウムが開催されました。当日は「子森ネット」清水代表理事が賞の受賞とシンポジウム・パネリストとして参加しました。

今回の受賞は、これまで共に活動してきた参加園さん、特別ご協賛いただいている日本郵政グループの皆さん、ご協力団体、すべてを代表して事務局が受け取らせていただきました。「東北復興GW」の活動は始まったばかりです。これをステップに、さらに活動を大きく展開してまいります。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

なお、授賞の内容、授賞式の模様は、「月刊ソトコト」8月号にて紹介されます。



2. 2013年「グリーンウェイブ」参加園リスト

2013年3月1日～6月15日の期間で、国連が定める世界の子どもたちの森づくり活動「グリーンウェイブ」が実施されました。「子どもの森づくり運動」では、今年も期間内に該当する下記の活動をエントリーしました。活動の内容は、環境省が運営する公式ホームページにて紹介されます。

* グリーンウェイブ2013 ⇒ <http://www.greenwave.go.jp/>

日時	実施園(協力団体)名	活動内容	活動風景
2013年 3月19日(火)	兵庫県 「同朋にこにこ保育園」	子どもたちが育てた どんぐりの苗木を 園庭への植樹	
2013年 3月26日(火)	奈良県 「やまと保育園」	子どもたちが育てた どんぐりの苗木を 園庭への植樹	
2013年 5月19日(日)	福井県 「大野幼稚園」	子どもたちが育てた どんぐりの苗木を 九頭竜湖に植樹	
2013年 5月19日(日)	千葉県 「いちばら自然楽校」	「市原市民の森」にて、 清心幼稚園(東京都)の 子どもたちが植えて苗木の見守 り活動として草刈りを実施	
2013年 5月21日(火)	埼玉県 「児玉保育園」	地元で拾ったどんぐりと、 「東北復興GW」として 東北から送られてきたどんぐりの 二種類の苗木のお披露目会	
2013年 5月22日(水)	岩手県山田町 山田町第一保育所、 豊間根保育園、織笠保育園 三園合同活動	子どもの森づくり運動 「東北復興グリーンウェイブ」 ('東北復興GW')の活動で育て ている苗木のお披露目会	
2013年 6月2日(日)	岐阜県 「浄心保育園」	子どもたちが育てたどんぐりの 苗木を「油坂さくらパーク」 (岐阜県白鳥町)に植樹	

3. 事務局からのお知らせ

1)「苗木のお披露目会」開催のご案内

やっと全国的に暖かくなり、あちらこちらでどんぐりが芽吹く季節となりました。それぞれの地域や東北から届けられたどんぐりを撒いたポットやプランターから、可愛い赤ちゃんの様な双葉が芽生えてくれるでしょう。そんな季節ならではの活動として、「苗木のお披露目会」の実施をお奨めします。活動を通じて、子どもたちと共に生命の芽生えを祝い、あらためてみんなで苗木を大切に育てていこうという気持ちを共有してくれます。できれば、保護者の方たちにも参加してもらい、そんな子どもたちの活動風景をご覧いただけると良いですね。そして、是非、事務局宛に活動レポートをお送り下さい。



2) ホームページまで活動情報やレポートをお送り下さい。

事務局ではホームページを通じて皆様の活動を積極的に発信させていただきたいと思っております。活動情報やレポート、写真をお送り下さい。森づくり活動に限らず、恒例の行事など、園としての活動風景であればなんでも結構です。

●送信先:info@kodomonono-mori.net

●郵送先:〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4-3F「子森ネット」



●どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑥～

季節らしくない毎日や、極端な天気と相変わらず落ち着かない日々ですが、季節は確実に真夏に近づいています。そこで今回は、繰り返しになる部分も有りますが、梅雨から盛夏にかけての苗管理についてまとめてみました。

*どんぐり博士:河内和男(森林インストラクター)



この連載では、土の性質に注目してきましたが、梅雨と真夏は、特に土の性質を知っての苗管理が重要です。今一度、使用している土の性質を確認して下さい。

1) 土の性質の注目点

- ①培養土などの水はけの良い土 ②黒土などの水持ちの良い土

2) 雨が続く梅雨の苗管理

- ①の土は管理にさほど気を使わずにすみ、雨の降らない日に水やりを行います。
- ②の土では水やりより、土が水を含みすぎないように気をつける必要があります。風通しが良く、日光が当たりやすい場所に置き、土が時々乾燥できるようにします。

3) 真夏の管理

- ①の土は、日光の当たる場所ではすぐに乾燥してしまいます。そこで、木陰や、場合によっては遮光ネットなどを使い日差しを調整します。ただし風通しは良くし湿気がこもらないようにして下さい。培養土等では朝と夕の2回水やりが必要な場合もあります。
- ②の土でも、この時期の直射日光は強いので、真昼の時間帯は日陰になるような木の下など、風通しが良く湿気のこもらない場所に置いて下さい。水やりは、土を触ってみて乾いたら朝か夕方に行ってください。

晴天が続くことも多い今年の梅雨は、梅雨明け前でも、真夏の管理方法も意識して苗を見守ってください